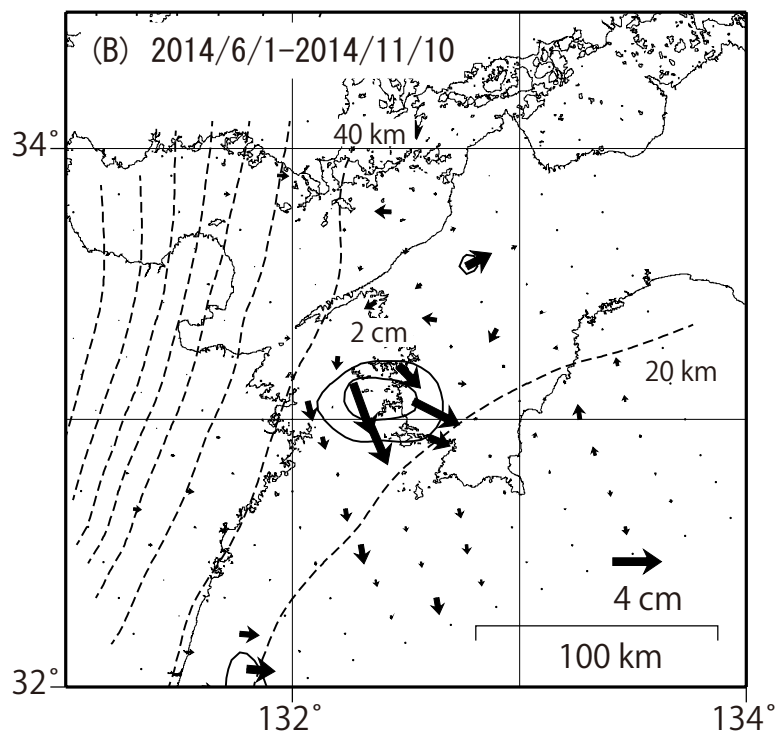


豊後水道ゆっくり滑りによるプレート境界面上の滑り分布 (3)

時間依存インバージョンによる推定 (暫定)

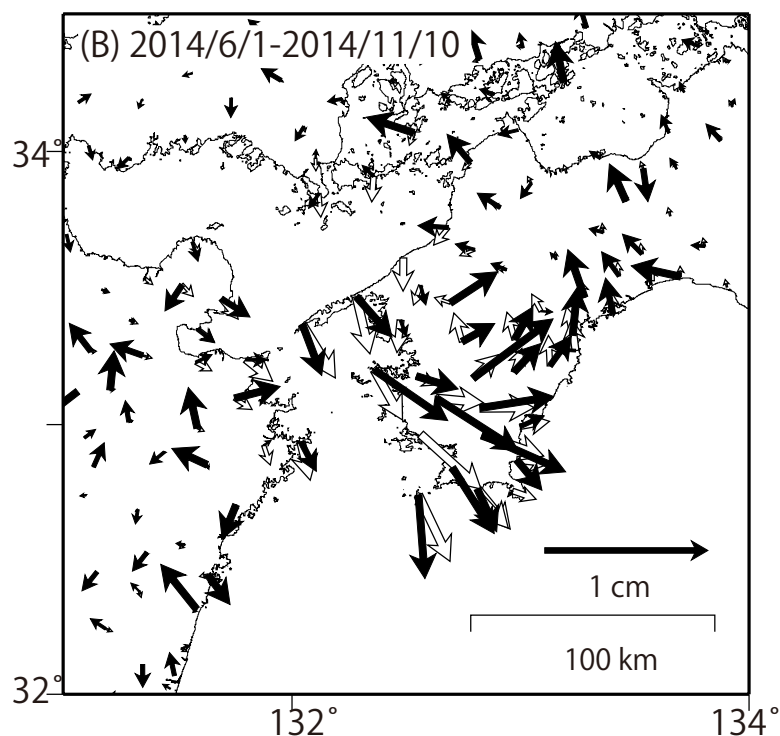
四国西部のフィリピン海プレートと陸側プレートの境界で最大約4cmの滑りが推定された。

プレート境界面上の滑り分布



- ・当該期間の累積の滑り量を等値線（黒実線）で示している（等値線間隔：2cm）。
- ・黒矢印は陸側プレートのフィリピン海プレートに対する動きを示す。
- ・黒破線は沈み込むフィリピン海プレート上面の等深線（弘瀬・他，2007，地震2）

地殻変動ベクトルの観測値と計算値の比較（水平変動）



固定点：三隅 (950388)

黒矢印：観測値 白矢印：計算値

国土地理院資料